

大分県の農業産出額及び生産農業所得の概要

農業産出額
全国25位

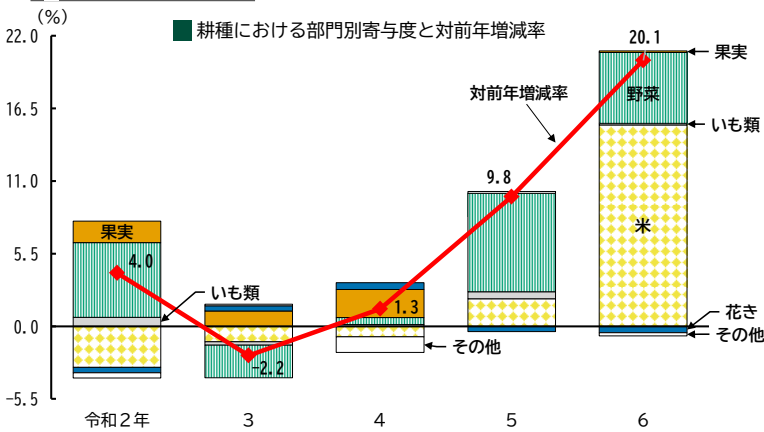
令和6年における大分県の農業産出額は、畜産が前年に比べ12億円（2.4%）減少し、加工農産物が前年に比べ3億円（37.5%）減少したものの、耕種が前年に比べ169億円（20.1%）増加したことから、農業産出額合計では、前年に比べ156億円（11.6%）増加し、1,498億円となった。

部門・品目別の構成割合をみると、野菜（29.2%）が最も高く、次いで米（21.1%）、果実（10.5%）と続き、全体の約7割を耕種が占めている。

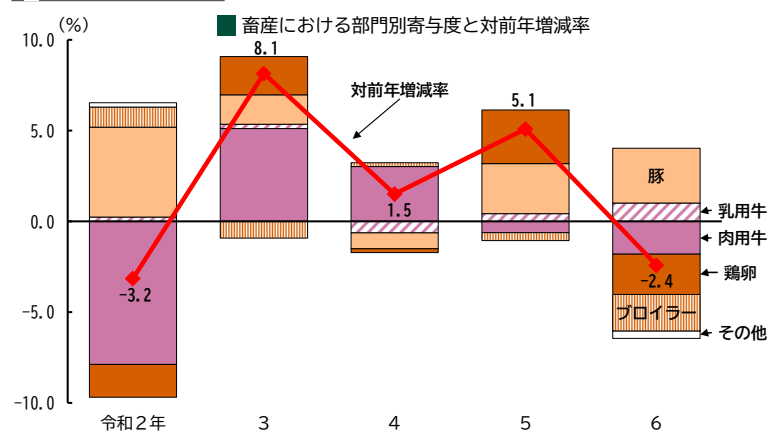
区分	令和2年		3		4		5		6		対前年増減率
	実額	構成割合	実額	構成割合	実額	構成割合	実額	構成割合	実額	構成割合	
	億円	%	億円	%	億円	%	億円	%	億円	%	%
農業産出額	1,208	100.0	1,228	100.0	1,245	100.0	1,342	100.0	1,498	100.0	11.6
耕種計	771	63.8	754	61.4	764	61.4	839	62.5	1,008	67.3	20.1
うち 米	187	15.5	178	14.5	172	13.8	188	14.0	316	21.1	68.1
いも類	23	1.9	21	1.7	22	1.8	26	1.9	27	1.8	3.8
野菜	351	29.1	332	27.0	336	27.0	393	29.3	438	29.2	11.5
果実	131	10.8	140	11.4	156	12.5	156	11.6	157	10.5	0.6
花き	44	3.6	47	3.8	51	4.1	48	3.6	44	2.9	△ 8.3
工芸農作物	19	1.6	20	1.6	16	1.3	15	1.1	16	1.1	6.7
畜産計	430	35.6	465	37.9	472	37.9	496	37.0	484	32.3	△ 2.4
うち 肉用牛	117	9.7	139	11.3	153	12.3	150	11.2	141	9.4	△ 6.0
乳用牛	89	7.4	90	7.3	87	7.0	89	6.6	94	6.3	5.6
豚	105	8.7	112	9.1	108	8.7	121	9.0	136	9.1	12.4
鶏	117	9.7	122	9.9	122	9.8	134	10.0	113	7.5	△ 15.7
うち 鶏卵	38	3.1	47	3.8	46	3.7	60	4.5	49	3.3	△ 18.3
ブロイラー	62	5.1	57	4.6	58	4.7	56	4.2	47	3.1	△ 16.1
加工農産物	8	0.7	9	0.7	9	0.7	8	0.6	5	0.3	△ 37.5
生産農業所得	528	-	521	-	501	-	537	-	630	-	17.3

主要部門・品目の動向

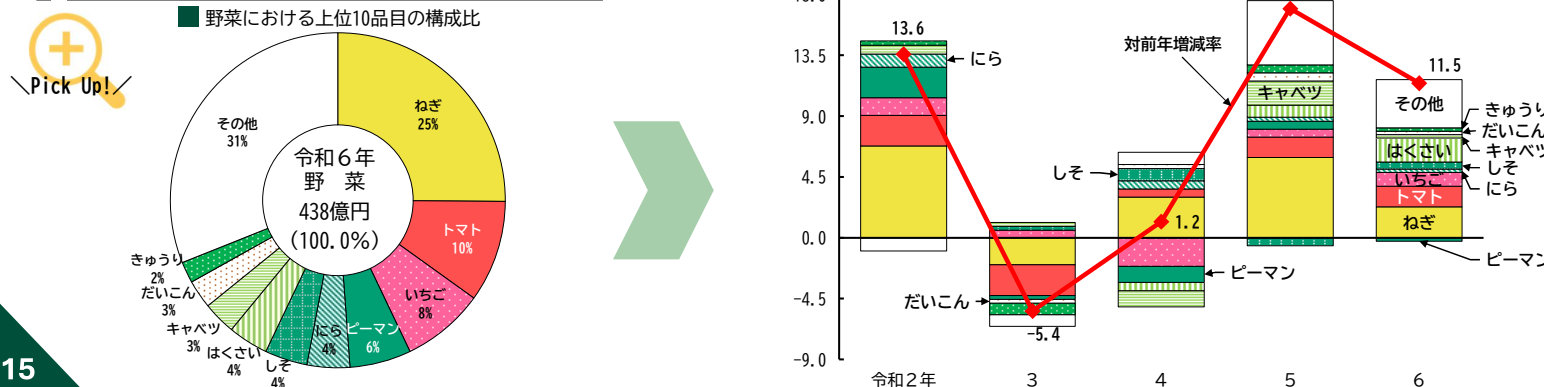
耕種



畜産

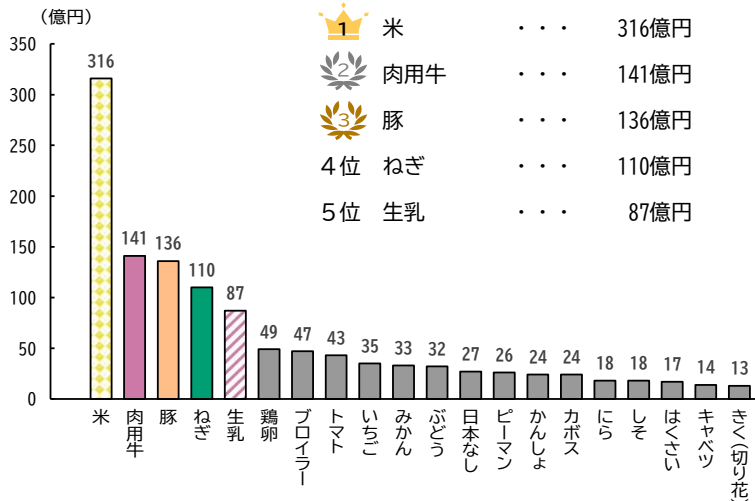


野菜のうち上位10品目の構成比と寄与度



令和6年農業産出額における県内上位品目の紹介

県内上位20品目



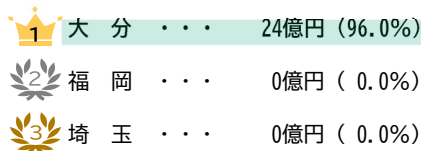
県内上位20品目のうち全国10位以内の主な品目

全国順位	農産物	産出額 (億円)	全国シェア (%)
1位	カボス	24	96.0
2位	しそ	18	8.0
4位	ねぎ	110	6.7
6位	ピーマン	26	3.9
	にら	18	5.2
7位	かんしょ	24	2.2
8位	はくさい	17	2.5
8位	きく(切り花)	13	2.3
9位	日本なし	27	3.6
10位	ぶどう	32	1.5

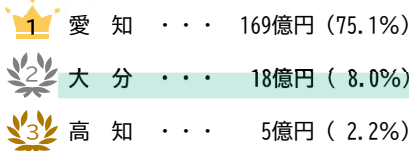
県内上位20品目のうち特に全国シェアが高い品目



カボス



しそ



ねぎ



農業産出額及び生産農業所得の推移

令和6年における大分県の農業産出額は1,498億円で過去22番目の規模となった。過去最高の平成6年(1,850億円)をピークに、平成16年以降は横ばい傾向で推移していたものの、令和6年は5年連続の増加となった。

